特集

「きっかけは和水（ここ）から」

肥後独楽（ひごごま）「ちょんかけ」伝統の続きを創造する

佐藤（さとう）　雄一郎（ゆういちろう）

Profile
佐藤　雄一郎
昭和62年生まれ。春富小、三加和中卒業。
双子の兄。現在、熊本市在住。
好きな言葉は
「好きこそものの上手なれ。」
尊敬する人は金栗四三。
趣味はトレイルラン。

佐藤（さとう）　興一郎（こういちろう）

Profile
佐藤　興一郎
昭和62年生まれ。春富小、三加和中卒業。
双子の弟。現在、山口県在住。
好きな言葉は「できないよりも、できる方法を考える。」
尊敬する人は本田圭祐。
趣味は海外旅行。

「佐藤兄弟　28歳の挑戦」

肥後独楽ってご存知ですか？

13種ある肥後独楽のうち、1番ダイナミックで回すのが難しいと言われているのが「ちょんかけ」です。加藤清正公の時代から約400年続く伝統独楽で熊本市の無形文化財にも指定されています。しかし、近年衰退が著しく、肥後独楽を作る職人はたったの2人。「ちょんかけ」を回すことができる人もこの10年で半減し、数十人しか回せないと言われています。そんななか、「ちょんかけ」に情熱を注ぐ若き2人が立ち上がりました。春富小・上和仁出身の佐藤兄弟（雄一郎さん＆興一郎さん）です。今回、肥後独楽の将来を模索している2人にスポットを当てました。

肥後独楽ちょんかけと出会い

小学2年生のときです。「父親が厳しくて、TVゲームをするなら外で遊びなさい、って。だからTVゲームは買ってもらえませんでした。そんな中、TVのニュースでこの独楽が放送され、すごいすごいって僕らが言っていたのを見ていた父親がこの独楽を買ってきたんです。そしたらその独楽を祖父が回せて。面白そうだ！やってみよう。それが始まりです。」しかし、非常に難しく、「回せるまでに1万回以上失敗した。」と興一郎さん。その後、2人の腕は上達、中2の時には名人レベルになり、国の国際文化交流事業の熊本県代表として、イギリスでこの独楽を披露するまでになりました。

ちょんかけを回す雄一郎さん

故郷に恩返しがしたい

佐藤兄弟も高校に進学すると勉強と部活が忙しくなっていきます。このころから独楽を回す機会が急激に減りました。社会人になり、雄一郎さんは東京の広告会社、興一郎さんは山口の建築会社へ。「ちょんかけ」に触れる機会がほとんどなくなりました。しかし、離れた時間が長くなるほど、育った故郷・熊本に「恩返しがしたい」という思いが強くなっていきました。

雄一郎さんは10年ぶりに熊本に帰ること決心します。そんななか、肥後独楽の衰退を目の当たりにしました。「保存会も高齢化が進み、肥後独楽を作る職人も今は2人しかいない。伝統継承者も担い手もいないのでどうにかしないといけない。」と雄一郎さん。すぐに興一郎さんに相談し、肥後独楽「ちょんかけ」紹介映像を自費で制作、youtubeで配信しました。「出来上がった映像の完成度が高くて、制作を引き受けてくれた知人には本当に感謝しています。」

youtube　佐藤兄弟　ちょんかけ　で検索

NHKに出演

youtubeに動画を配信して1カ月後、ビックニュースが舞い込みます。NHK「Let，s天才てれびくん」への出演依頼でした。「この独楽の魅力を一番、子どもたちに伝えたかったので絶好のチャンスだと思いました。僕らが子どものころに味わったワクワクを体験して欲しかったんです。即答で出ますとお答えしました。」と佐藤兄弟は口を揃えて語りました。放送後、熊本城二の丸公園で独楽を回していると子どもたちに握手を求められるようになりました。「番組では、とても緊張しましたが、非常によい経験でした。」と2人は振り返りました。

2015年11月11日に放送された「Let's天才てれびくん」の様子

今後の活動

佐藤兄弟は「ちょんかけ」だけでなく肥後独楽全体のイメージチェンジを考えています。

『音楽と融合したり、デザインも一新したりなど、見ている人から「かっこいい」「自分もやりたい」「欲しい」といっていただけるように創意工夫をすることが今後のミッションです。』と話す彼らにとって、これまでの既成概念を崩して、現代にあったものに転換していくことが今後の課題です。

挑戦はもう始まっています。「都会で経験したことを地元で活かしたい。」と雄一郎さん。「熊本城で肥後独楽「ちょんかけ」を回している人の衣装はズボン、Tシャツ、帽子です。でも、それだと若い人が見たときにかっこいいって思ってもらえないなって。だから、興味を持ってもらえるように、まず格好を変えようって、ユニフォームを自作したんです。」と興一郎さんは語ります。

肥後独楽「ちょんかけ」に情熱をかける佐藤兄弟、今後の活躍から目が離せません。

出演依頼

生で佐藤兄弟の肥後独楽ちょんかけを見たいという人は次の連絡先まで
佐藤興一郎
電話　080・6410・2924
メール　satouku-chi-ou0924@yahoo.co.jp
出演日・出演料などは、ご相談ください。